

復興元年 2019

新しい取組を「がんばっているよ」

熊本県益城町での震災・防災学習 8/8・9

昭和中の代表生徒4人が、3年前の熊本地震の震源地である益城町に赴き震災について学んできました。1日目は仮設住宅を訪問し、語り部の方と大地に断層が現れた場所を見学し、説明を伺いました。2日目は、益城町立木山中学校を訪問。同校生徒会執行部の生徒と自己紹介や「アイスブレイキング」の活動の後、震災・水害当時の状況に関する情報交換や防災についてのグループ協議などを通して交流しました。その後、代表生徒は、こどもまつりや昭和小・維新小で学習内容を伝え、共有することができました。一連の活動を通して、防災に関する有意義な学習ができました。



現地の断層の様子



断層の説明を聞く昭和中生徒



「アイスブレイキング」で笑顔が



グループ協議の様子



木山中生徒会メンバーとの集合写真



小学校で報告する昭和中生徒

昭和地区災害復興祭 7/6・7

「頑張っているよ! 昭和 愛と絆 災害復興祭」に昭和中の生徒が参加しました。6日の前夜祭では、公民館で職場体験をした生徒の発案により全校生徒で作成した千羽鶴を贈呈するとともに、吹奏楽部が昭和中OB・保護者・倉敷工業高校吹奏楽部の皆さんとの合同演奏を披露しました。迫力ある演奏に観衆の皆さんから盛大な手拍子・拍手をいただき、会場に笑顔があふれました。

7日の本祭では運動部生徒が、バザーのお手伝いをしました。元気よく呼び込みの声を張り上げたり、来場者の間を回ってごみを回収したりして祭りの運営に貢献し、地元の方々と触れ合うことができました。



代表生徒による千羽鶴贈呈



焼きトウモロコシの準備



飲み物販売



氷フルーツ等の販売



積極的にゴミの回収に協力



昭和中吹奏楽部とOB・高校生等との合同演奏

総合的な学習の時間「防災について学ぼう」 9/6

維新小の3.4年生は、総社市上水道課の方々をお招きして、非常災害時に給水車が実動した様子を学びました。総社市で起きた災害のみならず、愛媛県や熊本県へもかけつけて応援活動をしている様子に、互いに助け合うことへの尊さと頼もしさを感じることができました。



さいがいふっきょう てつだ い
災害復旧の手伝いに行ってきました

行き先

しこく(四国)
えひめけん(愛媛県)
うわじまし(宇和島市)



小中一貫教育先進地視察 広島県府中市 8/2



参加した委員



意見交換をする橋本教頭

地域連携協議会では広島県府中市で行われた全国コミュニティ・スクール研究大会に参加しました。午前中は四つの分科会、午後はシンポジウムとパネルディスカッションが行われました。

「コミュニティ・スクールで創る社会に開かれた教育課程」をテーマにした第3分科会では府中府中明郷学園学校運営協議会の発表があり、子どもたちが地域を知り、地域と共に育つ9年間のカリキュラムの紹介と、「ものづくり」「まちづくり」「ひとづくり」の実現に向けた具体的な取組と成果が報告されました。午後のシンポジウム「Society5.0時代の学校づくり・地域づくり」とパネルディスカッションでは、地域・保護者が協働してチャレンジすることで子どもが育ち、地域が元気になるコミュニティ・スクールの可能性を考えることができました。

幼小中一貫教科等担当者会 5/7・8/21



外国語部会



保育・生活・総合部会



社会部会・奥は国語部会



養護教員部会



理科部会



算数・数学部会

五つ星学園教職員が一堂に会し、昭和中で研修会を行いました。各教科等の部会に分かれ、幼小中一貫カリキュラムや学習指導の在り方、指導の重点項目等について協議し、幼小中・幼幼・小小の連携について共通理解を図りました。昨年度に引き続き各校園・教科等の研究授業や研修会の計画も検討され、交流が進んでいます。五つ星学園全体で分かりやすい授業に取り組み、継続して家庭学習習慣・学力の定着を目指します。



維新幼稚園の踊り
「やってみよう♪」
園児の元気の良い踊りに惹かれて
チュッピーも参加してくれました。



昭和幼稚園の踊り
「よさこいラーメン♪」
ちびっ子店長さんの可愛い
あつあつのダンスに観客も
笑みがこぼれます。

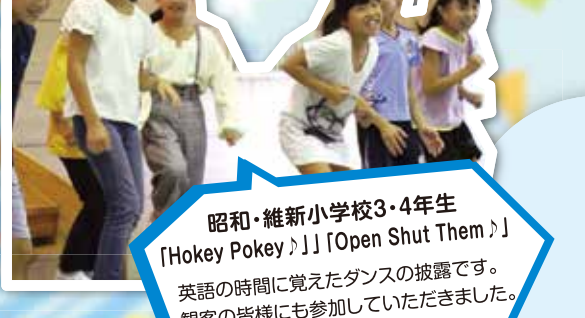


オーストラリア
ホームステイ
体験発表

<学校生活>
○感じたこと
・まさに、多民族文化!!!
・みんなフレンドリー
*「Hello」、「What your name?」
*握手、ハグを求められた
*日本語で自己紹介
☆戸惑いがありました、
嬉しさの方が大きかったです



【皆に伝えたいこと】
災害が起きたら周りの地域の人達の所に行って
ボランティア
・ハザードマップの確認
・避難場所や避難経路の確認
災害の備えとして
食料、水、布団、懐中電灯など
用意が必要



「あそびのきち・おひさま」
ダンス「よさこいソーラン」
小さい幼児もお兄さんお姉さんを見習って精一杯踊っています。

第6回 五つ星学園こどもまつり

今こそつながろう五つの星

～君たちが元気の源～

昨年は実施できなかった五つ星学園こどもまつりが、今年はこのスローガンのもとに復活。幼児・園児・小学生・中学生・高校生ボランティア・地域住民・老人クラブの方々といった全世代が昭和中学校に集い、盛大に開催されました。昭和地区の復興を願う皆様の力強いご声援のもと、体育館ステージではまず、各幼稚園・小学校が発表を行い会場は温かな拍手に包まれました。

中学生は、第1部でオーストラリアでのホームステイと熊本県益城町での震災・防災学習の成果について代表生徒が発表し、会場からの質問に答えました。また、全校生徒によるダンスパフォーマンスも披露しました。第2部では、吹奏楽部が昭和中OB・保護者・県立倉敷工業高校吹奏楽部の皆さんとの合同演奏を披露。事前の練習にはOBや青山学院大学の学生ボランティアも参加くださり、貴重な交流ができました。



昭和中生徒会
震災学習報告
熊本県益城町
現地学習の報告
をしました。



昭和中全校生徒の創作ダンス
躍動感と息の合った「昭和魂」を
伝えるために3年生が夏休み中
から考えました。



吹奏楽コラボレーション
最後に昭和中学校校歌の
合唱奏で盛り上がりました。

五つ星学園こどもまつり開催

Itsutsuboshi Gakuen

バザー & ワークショップコーナーでは今年もたくさんの出店があり、おまつりがとてもにぎやかになりました。9月とはいえ、残暑の厳しい日でしたが、参加された皆さんの活気に押され、暑さも忘れるほどでした。汗も輝き、素敵な笑顔があふれています。



商工会「かき氷」



老人クラブ
「竹細工:水鉄砲・竹笛・竹とんぼ」



高校生ボランティアが
お手伝い

給水車体験コーナー



非常災害時を想定して、中学生全員と希望した幼児・園児・小学生や保護者、さらに地域の方が給水体験。総社市上水道課が会場に給水車を配車くださり、専用の給水バッグに一人一人、水を入れました。



維新幼稚園PTA
「フランクフルト」



なっちゃん市
「お菓子とドリンク」



日美婦人会「カレー」



水内婦人会「そうめん流し」



昭和暮らしプロジェクト
「スタンプラリー」



あすなる工房
「木のおもちゃ」



<http://www.isin-es.soja.ed.jp/fivestar/index.html>

★総社市立昭和中学校 〒719-1311 岡山県総社市美袋1636番地
TEL:0866-99-1020 FAX:0866-99-2546 E-mail showatyu@showa-jh.soja.ed.jp
★総社市立昭和小学校 〒719-1311 岡山県総社市美袋207番地
TEL:0866-99-1027 FAX:0866-99-2544 E-mail showasyo@showa-es.soja.ed.jp

★総社市立維新小学校 〒719-1324 岡山県総社市原2229番地1
TEL:0866-99-1301 FAX:0866-99-2545 E-mail isinsyo@isin-es.soja.ed.jp
★総社市立昭和幼稚園 〒719-1311 岡山県総社市美袋245番地1
TEL:0866-99-1305 FAX:0866-99-1567 E-mail showa-youchien@city.soja.okayama.jp
★総社市立維新幼稚園 〒719-1324 岡山県総社市原2257番地1
TEL:0866-99-1310 FAX:0866-99-1568 E-mail ishin-youchien@city.soja.okayama.jp